「みんなでめざそう値」の設定

大 阪 府

の取組の概要

総合計画がめざす将来像について、分かりやすく指標化(116 項目)。各項目について、平成 22 年度に向け、府民、企業、NPO、国、府、市町村などのあらゆる主体が協働・連携して取り組むことにより実現が期待される"期待値"として「みんなでめざそう値」を設定。

の大阪府の概要



大阪府の概要

府庁所在地

●大阪府大阪市中央区大手前2-1-22

人口

●8,651,301人

※H17.3.31現在(住民基本台帳人口)

の取組について

1. 取組の背景

平成 12 年に策定された総合計画「大阪の再生・元気倍増プラン」において、計画が「絵に描いたもち」にならないよう、府民が何を望み、どのような大阪をつくっていきたいと考えているのか、的確に把握し、行政だけでなく、みんなで新しい 21 世紀の大阪を築きあげていくという、計画の着実な推進のための仕組みづくりが不可欠となっていた。

2. 取組の具体的内容

- ・総合計画の計画期間である平成 22 年度に向け、さまざまな主体の取り組みにより実現が期待される「期待値」として、「みんなでめざそう値」を設定した(116 項目)。
- ・これは、「総合計画がめざす将来像は、府民・企業・NPO・国・府・市町村などが協働・連携して取り組むことで実現される。」との考え方に基づき、目標をわかりやすく示し、その共有化を図ることを目的としたものである。また、この値は、各主体みんなが大阪をよくしていこうという活動が繰り広げられたり、施策が展開されていく動機付けの役割も果たすものと位置づけている。
- 「みんなでめざそう値」の設定は、以下のような基本的な考え方によっている。
 - ◆ 府の分野別計画等で目標を示しているものは、その目標を尊重
 - ◆ 統計等で現状のデータを把握したものは、過去のデータ・関連データを参考にして設定
 - ◆ 「意識」や「行動実態」を示すものは、現状値をもとに、50 % (2 人に 1 人) 以上となることを基本として設定
- ・「みんなでめざそう値」は、総合計画の進行管理の中で活用されることになっている。具体的には、総合計画審議会の場において、これら指標の数値の動きなどについて、2~3年ごとに点検を行い、中長期的な視点から総合計画の進行管理を実施している。

3. 取組にかかる事業費

・総合計画推進事業:総合計画の推進のため、大阪府総合計画審議会の運営など を通じて進行管理を行うとともに、広く府民への周知を図る。

(単位:千円)

	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
					(当初予算)
事業費	9,080	5,370	7,470	5,931	9,410

4. 取組の体制

- ・企画調整部企画室が、総合計画を担当している。
- ・また、総合計画の進行管理等のため、大阪府総合計画審議会を開催している。

5. 取組の成果

平成 15 年度の調査の結果、平成 12 年度からの 3 ヶ年で、116 指標の内、全体で約 40 の指標の値に関して改善の傾向が見られる状況である。

6. 今後の課題

- ・「大阪府総合計画審議会」(平成 16 年 7 月に開催)においては、以下のような 点が、課題として指摘されている。
 - ◆ 府民をはじめ、NPO・市町村を含めた全ての主体に、今後の取り組みの 動機付けとして感じてもらえるよう、指標の値の動きを工夫の上、PR していくことが重要である。
 - ◆ 今後とも、指標の現状値を継続的に把握し、分析する必要がある。